

2009年10月30日

千葉北脳卒中地域連携パス研究会世話人会議

事録



文責：日本医科大学千葉北総病院脳神経センター三品雅洋

参加者

新八千代病院：荒井泰助・兼村三千彦

八千代リハビリテーション病院：大森啓造

日本医科大学千葉北総病院：小林士郎（司会）・三品雅洋

●InCliPS全体会議年度内実施

2010年1月23日（土）に、1700名規模の千葉県共用パス全体会議実施が決定した（会場未定）。

⇒上記会議にて年3回の会議は満たすが、東京女子医科大学八千代医療センター大橋高志先生の提案があり、InCliPS独自の会議を年度内に実施する。

日程：2010年2月の木曜日で検討する。

対象：急性期・回復期の医師、看護師、リハビリスタッフ、MSW等

（候補日ー2/4・2/18・2/25）

場所：ウィシュトンホテル・ユーカリ

●InCliPS全体会議の内容について

議題：「千葉県共用パス」の使用の感想と修正すべき点。

Session1

【急性期より東京女子医科大学八千代医療センターと東邦大学医療センター佐倉病院の事例】

（会議翌日の電話連絡で、東邦大学医療センター佐倉病院に医師用と看護師用の連絡シート（急性期病院作成用）、東京女子医科大学八千代医療センターにリハスタッフ用とMSW用の連絡シート（急性期病院作成用）を担当いただくことに決定、人選はそれぞれの施設に一任）

※新八千代病院より東京女子医科大学八千代医療センターは脳神経外科においても共用パスを活用しているとの情報あり。

⇒日医大北総病院小林先生より、八千代医療センター 脳神経外科部長川俣先生へ参加の依頼をして頂く。

【回復期より新八千代病院・八千代リハビリテーション病院の事例】

（各病院スタッフと相談してプレゼンターを決定する）

Session2

【急性期及び回復期より関連する医師・看護師・リハビリスタッフ・MSWによるパネルディスカッション】

⇒上記8名に前に並んで頂き、各シートにつき5分ずつプレゼンテーションした後、ディスカッションを実施。

パネリストの他に、司会が参加者リストより指名でコメントを求める（多業種からの意見の集約のため）。